

統計検定4級出題範囲表

大項目	小項目	ねらい	項目(学習しておくべき用語)
データの種類		身近な内容のデータについて、その種類の違いを理解し、それぞれのデータに適した処理法を理解する。	量的データ, 質的データ
統計グラフ	基本的なグラフの見方・読み方	身の回りの課題について、グラフや表を活用して情報を整理できる。	ドットプロット, 絵グラフ, 棒グラフ, 折れ線グラフ, 円グラフ, 帯グラフ, 面グラフ, 積み上げ棒グラフ, バレート図, 複合グラフなど身近なグラフ
時系列データ	時系列データの基本的な見方	時間で変化するデータをグラフや指標を用いて適切に表現し、それらの情報を適切に読み取ることができる。	時系列データ, 折れ線グラフ, 増減率, 指数, 移動平均値
データの集計	度数分布表	データを適切に集計し、表に記述すること、また集計表から適切に情報を読み取り、説明することができる。	度数分布表, 度数, 相対度数, 階級, 階級値, 階級幅, 累積度数, 累積相対度数, 度数分布表からの統計量の求め方
	ヒストグラム(柱状グラフ)	度数分布表をもとにヒストグラムを描き、分布の違いを読み取ることができる。散らばりの特徴を把握したり、グループ間の比較を行ったりすることができる。	ヒストグラム(柱状グラフ), 幹葉図, 分布, 裾が長い分布, 裾を引く分布, 外れ値, 山型の分布, 単峰性と多峰性
データの要約	中心の位置を示す指標(代表値)	数値を用いてデータの中心的位置を表現すること、またそれらを用いて適切にデータの特徴を説明することができる。	平均値, 中央値, 最頻値
	分布の散らばりの尺度	最大値, 最小値を求めてデータの散らばりを数値を用いて把握し、説明することができる。	最小値, 最大値, 範囲(レンジ)
クロス集計表 (2次元の度数分布表)		データを適切にクロス集計表に記述すること、また集計表から適切に情報を読み取り、説明することができる。	クロス集計表(2次元の度数分布表), 行比率, 列比率
確率の基礎		確率の意味や基本的な法則を理解し、基礎的な確率の計算や、確率を用いて不確定な事象の起こりやすさ, 可能性の程度を説明することができる。	確率, 樹形図

統計検定4級出題範囲表(2020年4月より実施)

大項目	小項目	ねらい	項目(学習しておくべき用語)
統計的問題解決の方法		目的に応じてデータを収集したり、適切な手法を選択したりするなどの、統計的な問題解決の方法を理解する。	PDCA(PPDAC)サイクル
データの種類		身近な内容のデータについて、その種類の違いを理解し、それぞれのデータに適した処理法を理解する。	量的データ、質的データ
標本調査		標本調査の必要性和意味を理解する。	母集団と標本、無作為抽出、世論調査
統計グラフ	基本的なグラフの見方・読み方	身の回りの課題について、グラフや表を活用して情報を整理できる。	ドットプロット、絵グラフ、棒グラフ、折れ線グラフ、円グラフ、帯グラフ、面グラフ、積み上げ棒グラフ、パレート図、複合グラフなど身近なグラフ
データの集計	度数分布表	データを適切に集計し、表に記述すること、また集計表から適切に情報を読み取り、説明することができる。	度数分布表、度数、相対度数、階級、階級値、階級幅、累積度数、累積相対度数、度数分布表からの統計量の求め方
	ヒストグラム(柱状グラフ)	度数分布表をもとにヒストグラムを描き、分布の違いを読み取ることができる。散らばりの特徴を把握したり、グループ間の比較を行ったりすることができる。	ヒストグラム(柱状グラフ)、幹葉図、分布、裾が長い(裾を引く)分布、外れ値、山型の分布、単峰性と多峰性
データの要約	中心の位置を示す指標(代表値)	数値を用いてデータの中心的位置を表現すること、またそれらを用いて適切にデータの特徴を説明することができる。	平均値、中央値、最頻値
	分布の散らばりの尺度	最大値、最小値を求めてデータの散らばりを数値を用いて把握し、説明することができる。	最小値、最大値、範囲(レンジ)
	箱ひげ図	四分位範囲や箱ひげ図の必要性和意味を理解すること、またこれらを用いてデータの分布の傾向を読み取ることができる。	四分位範囲、箱ひげ図
クロス集計表(2次元の度数分布表)		データを適切にクロス集計表に記述すること、また集計表から適切に情報を読み取り、説明することができる。	クロス集計表(2次元の度数分布表)、行比率、列比率
時間的・空間的データ	時間的・空間的データの基本的な見方・読み方	時間的・空間的に変化するデータをグラフや指標を用いて適切に表現し、それらの情報を適切に読み取ることができる。	時系列データ、折れ線グラフ、増減率、指数、移動平均
確率の基礎		確率の意味や基本的な法則を理解し、基礎的な確率の計算や、確率を用いて不確定な事象の起こりやすさ、可能性の程度を説明することができる。	確率、樹形図